

上場会社名 株式会社 ニフコ

上場取引所 東

コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 利行

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバル経営管理本部長 (氏名) 本多 純二

TEL 03-5476-4853

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	133,549	30.2	11,909	46.5	13,116	59.4	7,452	42.0
25年3月期第3四半期	102,597	15.0	8,129	2.5	8,230	9.3	5,248	△1.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 13,696百万円 (131.2%) 25年3月期第3四半期 5,924百万円 (163.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	141.18	—
25年3月期第3四半期	99.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	199,738	100,618	49.2	1,860.70
25年3月期	178,775	89,538	49.0	1,661.36

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 98,294百万円 25年3月期 87,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	23.00	—	24.00	47.00
26年3月期	—	24.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	29.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	180,000	28.6	15,000	42.2	16,000	46.2	8,500	58.9	161.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	53,754,477 株	25年3月期	53,754,477 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	927,685 株	25年3月期	1,001,657 株
----------	-----------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	52,786,146 株	25年3月期3Q	52,872,393 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結損益計算書関係) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、日銀による金融緩和政策により、円安・株価上昇が続き、個人消費や輸出の回復がみられ、一方海外においても米国経済の景気回復が顕著となり、中国市場の回復、アジアでの需要拡大もあり、全体として改善がみられました。

当社グループの主要顧客であります自動車メーカーでは、景気回復が顕著な米国をはじめ、中国市場の回復やアジアでの日系メーカーの伸張があり、また国内においても期初計画から生産、販売の拡大がみられるなど総じて順調に推移しました。

このような状況のなか、為替邦貨換算の円安効果もあり当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比30.2%増の1,335億4千9百万円となりました。

一方、利益面では、売上高の増加に伴う利益増や生産設備の稼働率向上の効果などで、当第3四半期連結累計期間の連結営業利益は前年同期比46.5%増の119億9百万円となりました。

連結経常利益は、営業利益の増加や為替差益の発生もあり前年同期比59.4%増の131億1千6百万円となりました。連結四半期純利益も前年同期比42.0%増の74億5千2百万円となり、第3四半期連結累計期間では売上高、営業利益、経常利益および当期純利益とも過去最高となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、自動車メーカーの生産拡大により、米国を始め、中国、アジアでの伸張および欧州での買収効果による取引拡大もあり順調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比32.1%増の1,171億7千6百万円となりました。営業利益につきましては、売上増加に伴う利益増や生産設備の稼働率を高める原価低減活動の貢献もあり、前年同期比39.2%増の134億4千4百万円となりました。

#### ②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、「シモンズベッド」の高級ブランドとしての評価がマーケットに浸透し、国内外とも順調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比20.2%増の147億8千3百万円となりました。営業利益につきましては、売上増加に伴う利益増および工場の稼働率の向上の効果もあり、前年同期比34.8%増の20億9千1百万円となりました。

#### ③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第3四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は前年同期比0.3%減の15億8千9百万円となりました。営業損失は2億4千9百万円（前年同期の営業損失は1億3千7百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ209億6千2百万円増加し1,997億3千8百万円となりました。主な増加要因は、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加55億1千2百万円および生産設備の増強等による有形固定資産の増加122億5千3百万円並びに無形固定資産の増加34億8千2百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ98億8千1百万円増加し991億1千9百万円となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加106億5千1百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ110億8千万円増加し1,006億1千8百万円となりました。主な増加要因は、円安等により為替換算調整勘定が50億6千7百万円増加したことや利益剰余金が49億1千8百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A) 平成25年10月29日発表	165,000	12,500	12,800	7,200	136	40
今回修正予想 (B)	180,000	15,000	16,000	8,500	161	00
増減額 (B-A)	15,000	2,500	3,200	1,300	—	
増減率 (%)	9.1%	20.0%	25.0%	18.1%	—	
(ご参考) 前期通期実績 (平成25年3月期)	139,916	10,549	10,946	5,348	101	22

## 通期連結業績予想の修正理由

売上高につきましては、為替の邦貨換算上の円安効果と相まって、国内をはじめ、海外でも米国、アジアなどで完成車メーカーの生産回復を受け、主力事業である自動車向け合成樹脂成形品事業の販売が当初計画より増加すると見込まれ、利益面でも売上増による利益増と生産設備の稼働率向上の効果が見込まれます。またベッド及び家具事業も引き続き好調に推移し過去最高の売上・利益が見込まれるため、通期の業績予想を修正いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	48,774	41,635
受取手形及び売掛金	31,830	37,342
有価証券	6,696	6,623
商品及び製品	10,225	12,696
仕掛品	2,798	3,025
原材料及び貯蔵品	4,418	5,805
繰延税金資産	1,288	1,410
その他	3,512	5,338
貸倒引当金	△92	△101
流動資産合計	109,453	113,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,255	25,010
機械装置及び運搬具（純額）	11,400	13,928
金型（純額）	3,026	3,612
工具、器具及び備品（純額）	2,570	3,379
土地	15,725	16,332
建設仮勘定	4,032	7,846
その他（純額）	22	1,178
有形固定資産合計	59,035	71,288
無形固定資産		
のれん	368	1,664
その他	2,812	4,999
無形固定資産合計	3,180	6,663
投資その他の資産		
投資有価証券	5,383	6,111
繰延税金資産	201	237
その他	1,538	1,691
貸倒引当金	△16	△28
投資その他の資産合計	7,106	8,011
固定資産合計	69,322	85,962
資産合計	178,775	199,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,068	16,321
1年内償還予定の社債	15,000	—
短期借入金	5,994	8,328
1年内返済予定の長期借入金	298	3,395
未払金	2,385	3,164
未払法人税等	2,164	2,222
繰延税金負債	23	84
賞与引当金	1,440	558
その他	9,421	9,984
流動負債合計	50,797	44,059
固定負債		
社債	22,533	25,758
長期借入金	10,291	20,943
繰延税金負債	2,664	4,002
退職給付引当金	2,183	2,620
その他	766	1,735
固定負債合計	38,439	55,059
負債合計	89,237	99,119
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,651	11,668
利益剰余金	77,488	82,406
自己株式	△2,123	△1,961
株主資本合計	94,306	99,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	444	933
土地再評価差額金	△86	△86
為替換算調整勘定	△7,022	△1,955
その他の包括利益累計額合計	△6,664	△1,108
少数株主持分	1,897	2,324
純資産合計	89,538	100,618
負債純資産合計	178,775	199,738

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	102,597	133,549
売上原価	72,816	95,910
売上総利益	29,781	37,638
販売費及び一般管理費	21,651	25,729
営業利益	8,129	11,909
営業外収益		
受取利息	154	159
為替差益	129	1,392
その他	417	286
営業外収益合計	701	1,839
営業外費用		
支払利息	381	420
その他	219	210
営業外費用合計	600	631
経常利益	8,230	13,116
特別利益		
補助金収入	—	500
固定資産売却益	46	426
その他	4	14
特別利益合計	51	940
特別損失		
投資有価証券評価損	27	413
その他	17	209
特別損失合計	44	622
税金等調整前四半期純利益	8,237	13,434
法人税等	2,727	4,743
過年度法人税等	—	※ 753
少数株主損益調整前四半期純利益	5,509	7,937
少数株主利益	261	485
四半期純利益	5,248	7,452
少数株主利益	261	485
少数株主損益調整前四半期純利益	5,509	7,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	489
為替換算調整勘定	491	5,269
その他の包括利益合計	414	5,758
四半期包括利益	5,924	13,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,634	13,008
少数株主に係る四半期包括利益	290	688

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

※ 過年度法人税等

主にタックスヘイブン対策税制適用に基づく更正処分によるものであります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	88,703	12,299	101,002	1,594	102,597	—	102,597
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1	0	1	74	76	△76	—
計	88,704	12,299	101,004	1,669	102,673	△76	102,597
セグメント利益又は損失(△)	9,660	1,551	11,212	△137	11,075	△2,945	8,129

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,945百万円は、全社費用△3,040百万円及びセグメント間取引消去94百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

[所在地別セグメント情報]

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	50,667	32,849	12,778	6,302	102,597	—	102,597
(2) セグメント間の内部売上高	3,999	2,781	17	36	6,835	△6,835	—
計	54,667	35,631	12,796	6,338	109,433	△6,835	102,597
営業利益又は損失(△)	6,385	3,496	564	△56	10,390	△2,261	8,129

(関連情報)

[地域ごとの売上高情報]

(単位:百万円)

	日本	韓国	中国	アジア (注2)	アメリカ	北米 (注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	50,381	13,024	9,123	10,763	10,994	2,184	5,924	200	102,597

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国及び中国の売上高を含んでおりません。

3. 北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	117,176	14,783	131,959	1,589	133,549	—	133,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	1	81	82	△82	—
計	117,177	14,783	131,961	1,670	133,631	△82	133,549
セグメント利益又は損失（△）	13,444	2,091	15,536	△249	15,286	△3,376	11,909

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△3,376百万円は、全社費用△3,468百万円及びセグメント間取引消去91百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

〔所在地別セグメント情報〕

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52,819	46,824	22,175	11,729	133,549	—	133,549
(2) セグメント間の内部売上高	4,536	3,523	27	35	8,122	△8,122	—
計	57,355	50,347	22,203	11,765	141,672	△8,122	133,549
営業利益	7,716	5,058	805	481	14,061	△2,151	11,909

(関連情報)

〔地域ごとの売上高情報〕

（単位：百万円）

	日本	韓国	中国	アジア (注2)	アメリカ	北米 (注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	52,674	17,314	14,470	14,610	19,775	3,199	11,130	373	133,549

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国及び中国の売上高を含んでおりません。

3. 北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。